

生駒市スポーツ推進審議会委員名簿

(五十音順・敬称略)

氏名	関係団体等
いけだ せいや 池田 誠也	一般財団法人生駒市体育協会 (会長)
うえだ かおる 上田 薫	生駒市校長会 (光明中学校長)
うらい よしひろ 浦井 善宏	帝塚山大学 (准教授)
おかもと ひろし 岡本 洋	障がい者スポーツ活動実践者 (奈良県立高等養護学校教諭)
しもうすき いさお 下宇宿 勲	生駒市体育施設指定管理者 ((株)東京アスレティッククラブ TAC井出山スポーツパーク施設長)
しろやま ゆかり 城山 ゆかり	生駒市スポーツ推進委員協議会 (委員長)
たけうち さちこ 竹内 幸子	民間スポーツクラブインストラクター
にしもり れいに 西森 禮子	生駒市内総合型地域スポーツクラブ関係者 (いこ増ッスルクラブクラブマネジャー)
ふじお きよし 藤尾 清司	生駒市自治連合会 (副会長)
ますだ じゅんこ 増田 順子	公募委員

任期:平成30年7月1日から平成32年6月30日まで

平成30年度 事業計画

月	スポーツ推進審議会 事業計画(案)		市・市教委主催事業		スポーツ推進委員事業 (派遣事業含む)		指定管理者(体協)主管事業	
	日	事業名等	日	事業名等	日	事業名等	日	事業名等
4月			7	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) 上旬			7	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) 上旬
			21	無料開放(北大和)			21	無料開放(北大和)
5月			5	無料開放(むかいやま)			5	無料開放(むかいやま)
			13	市民体育大会 総合開会式	13	市民体育大会総合開会式	13	市民体育大会 総合開会式
			19	無料開放(小平尾南)	20	奈良県スポーツ推進員 協議会総会	19	無料開放(小平尾南)
6月			2	無料開放(TAC井出山) 中旬	6	市老人クラブ連合会 カラオケ大会	2	無料開放(TAC井出山) 中旬
			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)			16	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
			30	障がい児・者対象温水プール開放 (TACきらめき)				
7月			7	無料開放(北大和)			7	無料開放(北大和)
			21	トップアスリート連携事業				
			〃	ジュニアカート体験会(スポーツランド生駒)				
	25	第1回スポーツ推進審議会	22	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) 小学生水泳競技大会(TACきらめき)			21	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) 小学生水泳競技大会(TACきらめき)
8月			4	無料開放(北大和)	3	第1回スポーツ推進委員協議会	4	無料開放(北大和)
			18	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)	18	あすか野地区三世代 交流カラオケ大会	18	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
					25	奈良県スポーツ推進委員 研修会・実技研修会		
9月			1	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.) 障がい児・者のためのスポーツ広場 (生駒市体育協会総合S.C.体育館・グラウンド等)	8	障がい児・者のためのスポーツ広場	1	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
			8					
			15	無料開放(むかいやま)	15	奈良県スポーツ推進委員 初任者等研修会	15	無料開放(むかいやま)
10月			6	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)			6	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
			7	市民体育祭総合開会式 各種目決勝大会・スポーツ広場	7	市民体育祭総合開会式	7	市民体育祭総合開会式 各種目決勝大会・スポーツ広場
			20	無料開放(HOS生駒北)				
			28	ファミリースポーツの集い (「ジッポ・ルール・フットボール」など)	28	ファミリースポーツの集い	20	無料開放(HOS生駒北)
11月			3	無料開放(むかいやま)	3	1-NETスポーツ大会 PTA協議会活動事業	3	無料開放(むかいやま)
			17	無料開放(小平尾南)	15～ ～16	全国スポーツ推進委員 研究協議会(鹿児島県)	17	無料開放(小平尾南)
			下旬	小学生長距離走記録会(HOS生駒北)				
12月			1	無料開放(むかいやま)	9	奈良マラソン2018派遣事業	1	無料開放(むかいやま)
1月			15	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)			15	無料開放(生駒市体育協会総合S.C.)
2月	上旬	第2回スポーツ推進審議会			19	第2ブロック教養実技研修会 (生駒市体育協会滝寺S.C.)		
3月			2	無料開放 トップアスリート連携事業 浅香山部屋交流事業	27	雪遊び&スポーツ体験		
			16	無料開放(HOS生駒北)	1～ ～2	近畿地区スポーツ推進委員 研究協議会(京都府)		
			30	障がい児・者対象温水プール開放 (TACきらめき)	9	市町村対抗子ども駅伝大会	2	無料開放(生駒市体育協会滝寺S.C.)
通年				地区別体力づくり活動事業 学校体育施設開放事業 スポーツ教室(21種目)		地域指導派遣事業		スポーツ教室(21種目)
開催日 調整中		スポーツ推進審議会県外研修会		生駒山スカイウォーク トップアスリート連携事業 メダリスト招聘事業 チャリログらいこま2018		生駒市スポーツ推進委員研修会		

生駒市教育大綱

平成 28 年 6 月
生駒市

I 生駒市の教育大綱の基本的な考え方

1 生駒市の教育大綱の位置付けと期間

生駒市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「教育大綱」といいます。）は、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第1条の3の規定に基づき、総合教育会議での協議を経て、市長が策定するもので、本市の教育行政の根本となる方針と位置付けるものです。

本大綱は策定の日から4年間をもって改訂の区切りとしますが、随時見直しの機会を確保します。

2 生駒市の教育大綱・4つの特色

生駒市の教育大綱の特色は以下の4つです。

（1）関係者や市民の「協創」による策定

総合教育会議を8回開き、徹底的な議論を行ったほか、公募市民によるワークショップを2回開催して、特に重点的に推進すべき分野について広く市民の意見を集めました。このほか、学校現場や自治会などの関係者からのヒアリングや、パブリックコメントの実施など、「協創(※1)」の考え方に基づいた策定プロセスを採りました。

（2）マニフェストや総合計画などとの整合性の確保と効果的な連携

市長の施政方針やマニフェストを踏まえ、また、総合計画や他の関係する計画との整合性を確保し、積極的な連携を図ることにより、学校教育はもちろん、生涯学習、子育て・就学前教育など、幅広い視点と実効性を持つ教育大綱としました。

（3）ひとづくりはまちづくり

市長マニフェストの「ひとづくりはまちづくり」の考え方に立ち、教育を通じた「ひと」づくりにより、生駒の「まち」のさらなる活性化につなげていくものです。

（4）中長期的な視点を踏まえつつ、4年間で実現すべき具体的な方向性を整理

激動の21世紀の中長期的な変化を見据えつつ、この4年間で進めるべき人づくりや学校・まちづくりの在り方として、重点的かつ集中的に取り組むべき事項を整理しました。

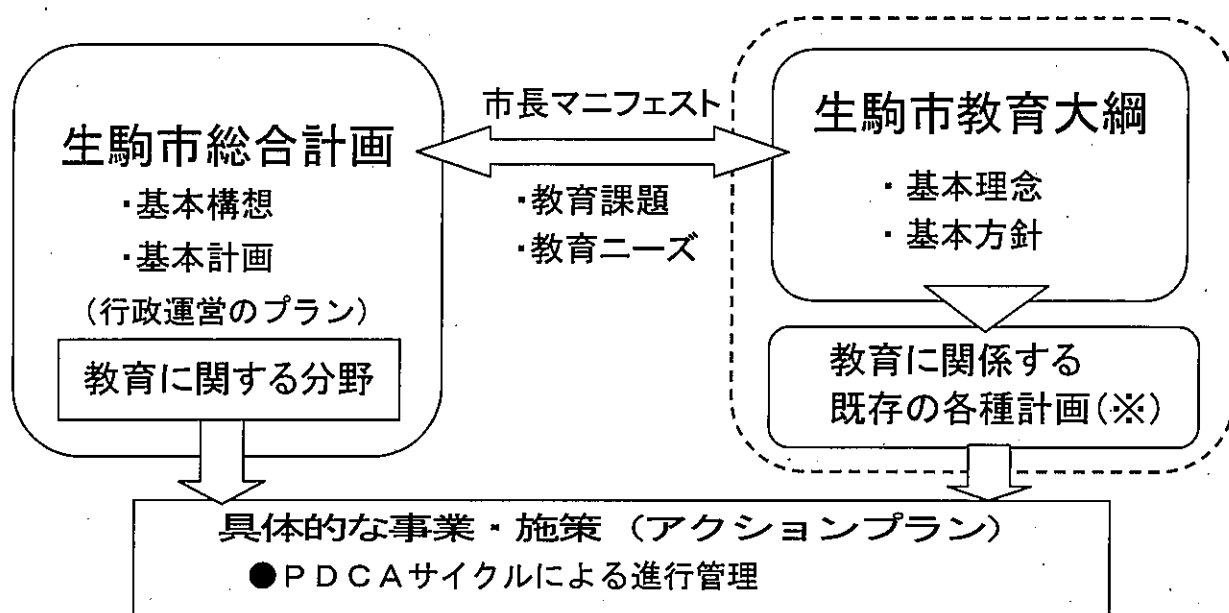
(※1)協創：協力して創り上げること。人と人をつないでネットワークを作り、そのネットワークを活用して具体化し、成果を生み出していくこと。生駒市のまちづくりを進めるための新しい概念。

3 教育大綱と他の計画との関係

教育大綱は、前述の4つの特色を前提に、「基本理念」「基本方針」から成り立ち、「Ⅲ教育大綱策定後の進行管理」によって、実効性を担保しています。

また、それらを実現するための個別具体の施策は、本市のまちづくりの指針であり、行政運営のプランである第5次生駒市総合計画後期基本計画及び同計画に基づく具体的な事業・施策の中に整理し、進めていきます。

あわせて、家庭教育、地域社会との協働、文化やスポーツ、産業、国際化など教育に関係する既存の各種計画に位置付けられている具体的な事業・施策の中で、教育大綱の基本方針に定めた内容の具体化を目指していくこととします。(以下、これらの具体的な事業・施策のことを「アクションプラン」といいます。)



(※)教育に関する既存の各種計画

方針・計画名	所管課	策定年月	根拠法令等	計画期間	内 容
生駒市学校教育の目標	教育指導課	毎年度	地方教育行政の組織及び運営に関する法律	1年	生駒市が目指す子ども像、重点目標、目標実現に向けた取組を提示する。
生駒市社会教育基本方針及び重点目標	生涯学習課	毎年度	社会教育委員会議において策定	1年	生駒市生涯学習推進基本方針(H19年3月策定)を基に、成果を検証し、重点目標を定め、施策を推進する。
生駒市スポーツ振興基本計画	スポーツ振興課	H23年3月	スポーツ基本法第10条(旧スポーツ振興法第4条)	10年	H23～32年度までの10年間(5年経過時点で見直し)のスポーツ振興の目標と目標達成のための方針を示す。
生駒市子ども読書活動推進計画	図書館(生涯学習課)	H17年3月	子どもの読書活動の推進に関する法律第9条	H17年～	「伝えよう、ときどき わくわくを!」を合言葉に、家庭・地域・学校が連携して読書環境の整備を進める。(5年経過時点で成果を検証、計画内容を精査し継続)
生駒市子ども・子育て支援事業計画	こども課	H27年3月	子ども子育て支援法第61条	5年	教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業を総合的、計画的に推進する。
生駒市通学路交通安全プログラム	教育総務課	H26年4月	(文科省等からの通知による)	—	関係機関の連携体制を構築し、通学路の安全確保に向けた取組を実施する。

Ⅱ 生駒市の教育に関する基本的な方向性

1 基本理念

「遊ぼう」「学ぼう」「生きよう」みんなでいこまを楽しもう

社会が大きく変動し、多様化が進む 21 世紀。

その中であって、変化を恐れず、むしろワクワクする挑戦の機会ととらえることで人生をより楽しむことができます。

「遊ぶ」とは、目的にとらわれず、自由に発想し、行動し、おおいに日々を「楽しむ」こと。

「学ぶ」とは、生涯を通して、ライフステージに応じて、知り、経験し、成長し続けることを「楽しむ」こと。

「生きる」とは、遊び、学び、人や地域との積極的な関わりや豊かなつながりを通して、人生を「楽しむ」こと。

そのような市民の毎日が、ますます素敵な「いこまびと(※2)」を育て、ひいては、住み続けたいまち「いこま」、大きく羽ばたいた後にもいつかは戻ってきたくなるまち「いこま」を創り、誰もが活躍できる楽しく豊かな未来へとつながっていくのです。

(※2)いこまびと：生駒を愛し、「共同・協同・協働」や「自立・自律」ができる人。互いに認め合い、人を思いやる豊かな心と、国際化の時代に対応できる力を持ち、社会で生き抜く人。

平成 27 年 10 月及び 11 月に開催したワークショップでは、「こんな人になりたい」「こんな人でありたい」と思う生駒市民のことを「いこまびと」と表現し、「いこまびと」を目指して、どう学び合えばいいのか等グループ討議を行った。

2 基本方針

<子育て・就学前教育>

基本方針1 子育てを楽しめる地域づくり

1 保護者支援の場・コミュニティづくり

2 「遊び」を「学び」につなぐ就学前教育の充実

- 未来の宝である“いこまっこ”を家庭・地域・学校・行政が連携し、地域全体で見守り育みます。
- 子育て世代の保護者が孤立せず、子どもたちが安心して成長できるよう、悩みを共有・共感・相談できる場や、子育てを地域で支えあうためのコミュニティを構築します。また、現在は十分といえない男性の育児を促す取組を進め、ひとり親家庭への支援を充実します。
- 幼稚園、保育園、こども園などの就学前教育の環境整備はもちろん、その教育内容についても、「遊び」を通して創造的な「学び」につなぐとともに、地域の高齢者との世代間交流など、より多様な地域と力を合わせた「協働」による楽しく充実したカリキュラムを策定・実践します。

<学校教育>

基本方針2 21世紀を生き抜く優しくたくましい人づくり

1 21世紀を生き抜く力を身につける学びの創造

2 多様性を認める優しい心と、挑戦を続けるたくましい心の育成

3 子どもや学校のチャレンジを応援する仕組みづくり

4 学びを支える教職員、学校への支援

- 義務教育における基礎的・基本的な学力・体力を向上させるとともに、21世紀の社会変化に対応するための「主体的に行動する力」「課題を見つけ、解決する力」「グローバル時代に対応する語学力やプレゼンテーション能力」「他者と協働するためのコミュニケーション能力」などを育成する新しい学びを創造します。
- いじめを許さない学校づくりをはじめ、個々人の違いや多様性を理解し、認め合うための具体的な学びの機会を確保することで、自他ともに大切にする優しい心を育成します。

- 新しいチャレンジを促し、成功体験による自信を得るとともに、失敗した場合にはしっかりフォローし、再挑戦を促す機会を確保するなど、逆境に負けないたくましい心を育成します。
- 特別支援教育や学習支援を必要とする子どもたちへの対応、奈良先端科学技術大学院大学との連携やトップアスリート等を迎えた授業など、興味ある分野をどんどん伸ばしていく機会を増やすことにより、個に対応した教育を実践します。
- これらの学校教育の発展を確かなものとするため、教職員の資質向上につながる研修や教育環境の整備・充実に取り組みます。

<生涯学習>

基本方針3 すべてのライフステージで、楽しみながら学び、地域とつながる機会づくり

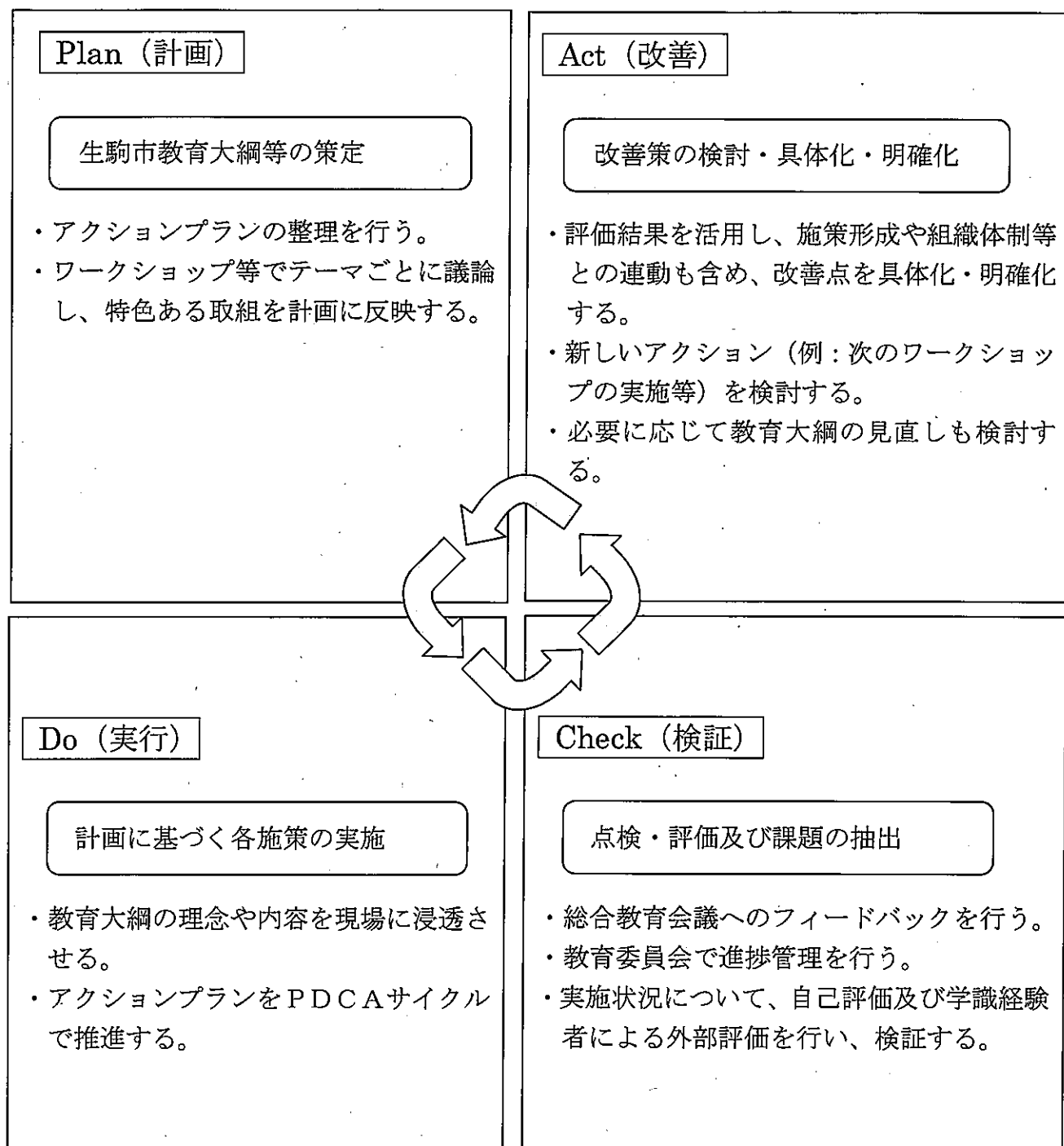
- 1 人と本、人と人をつなぎ、まちづくりの拠点となる可能性に満ちた図書館づくり
- 2 文化・伝統・芸術を通じた、より豊かなまちの実現
- 3 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展
- 4 すべての人が楽しく安心して成長できる機会の確保

- 生涯学習の力は、 ∞ （無限大）。乳幼児から高齢者まで、すべてのライフステージや個々のケースに応じて学び、楽しめる機会を増やし、市民の一体感の醸成を図ります。また、仲間づくり、生きがいづくり、健康づくりはもちろんのこと、市民の生涯学習をまちづくりにもつなげる具体的な仕組みを構築します。
- 生駒の図書館を、単に本を借りる場所ではなく、人と本、人と人をつなぎ、新たな文化を創造する「まちづくりのプラットフォーム」とします。
- 郷土愛を醸成し、より豊かなまちを実現するため、生駒が全国に誇る「茶釜」「音楽」をはじめとする文化、伝統、芸術を学び、体験する機会を確保します。
- スポーツを通して、健康を維持し、生きがいを実感できる環境と機会を充実させることにより、仲間の輪が広がり、元気で笑顔あふれるまちづくりを進めます。
- 障がいの有無、国籍、性別、年齢などによる差別をなくし、多様性を認め合う学びや体験の場を創るほか、他者や地域に頼ることのできる環境・雰囲気醸成します。また、失敗や挫折を経験した人の再挑戦を応援するため、きめ細やかな相談体制、きっかけの場づくりを進めます。すべての人が安心して学び、成長できる環境整備を進めます。

Ⅲ 教育大綱策定後の進行管理

生駒市の教育大綱及び教育大綱に基づくアクションプランの実施については、PDCAサイクルによる進行管理、点検評価・見直しを行います。

なお、外部評価については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理執行状況について、学識経験者による点検・評価を行うこととなっており、これを活用して行うものとします。



平成30年度生駒市教育大綱アクションプラン(スポーツ振興課所管分)

3 「健康」「生きがい」「仲間」「まち」をつくるスポーツの発展

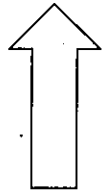
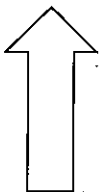
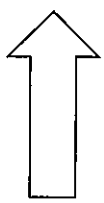
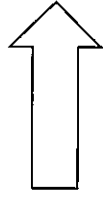
【現状と課題】

ライフステージに応じたスポーツイベントとして実施している市民体育大会や市民体育祭、ファミリースポーツの集い、生駒山スカイウォークなどは、市民のスポーツ活動の場として定着してきています。

しかし、地域住民により自主的・主体的に運営され、地域スポーツ推進の中心的存在として活躍が期待されている総合型地域スポーツクラブ(3クラブ)については、H27年度に実施した「スポーツに関する市民意識調査」結果においても地域住民の認知度や理解度が低く、クラブ会員の数が伸び悩んでいます。今後は総合型地域スポーツクラブの更なる活動支援や、総合型地域スポーツクラブ、体育施設指定管理者と連携・協力して、高齢者や障がい者など、誰もが親しめるスポーツ環境の整備を図ることが求められます。

また、子どもたちがスポーツに憧れや夢を抱くためには、メダリストやトップアスリートなど有名スポーツ選手とふれあい、交流できる環境づくりが必要です。

【具体的な事業と目標】

具体的な事業／指標名 (H27実績値)		各年度の取組／設定目標				担当課
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	
総合型地域スポーツクラブの推進・支援	市民のスポーツ活動を推進するため、総合型地域スポーツクラブの活動内容等の周知啓発を行うとともに、クラブ運営に関する助言や施設利用、広報等における支援を行い、会員数の増加及び安定したクラブ運営となるよう活動をサポートする。／会員数(523人)	- 各クラブに対する活動支援【既設クラブ】 - いこい増ッスルクラブ - リトルパイン総合型地域スポーツクラブ - 特定非営利活動法人プロストリート関西		- 各クラブに対する活動支援 - 新規クラブ設立に向けた協力、支援	800人	スポーツ振興課
	障がい者が障がいの種類や程度に応じて、地域においてスポーツ活動を行うことができるような事業を実施する。／開催回数(0回／年)	市スポーツ振興基本計画後期計画に「障がい者スポーツ活動の推進」を位置付け	- スポーツ推進委員や指定管理者等と事業実施の検討 - 事業の試行実施	- 事業の実施 - 障がい者、障がい児用プログラムへの検討	750人	
トップアスリート連携事業	メダリストやトップアスリートなどを招き、スポーツ教室や講演会を開催する。／開催回数(3回／年)	事業の実施				スポーツ振興課
		3回	4回	4回	5回	

平成30年度 障がい(児)者スポーツ活動支援事業について

1. 障がい(児)者スポーツ活動支援事業

① 温水プール開放事業

・平成30年6月30日(土) 9時～11時45分

井出山屋内温水プールTACきらめき

(参加者) 67名

※泳ぎ方教室、アクアロールなどのイベントを開催

② スポーツ施設開放事業〔障がい(児)者のためのスポーツパーク〕

・平成30年9月8日(土) 10時～15時

生駒市体育協会総合S.C. 体育館・グラウンド

※走り方教室、リズムダンスなどのイベントを開催予定

③ 温水プール開放事業 ※予定

・平成31年3月30日(土) 9時～11時45分

井出山屋内温水プールTACきらめき

2. 障がい(児)者用スポーツ用具の設置

◎ 生駒市体育協会滝寺S.C. 体育館

ワナゲ 2セット

卓球台(車いす対応型) 1台

◎ 生駒市体育協会総合S.C. 体育館

卓球台(車いす対応型) 1台

◎ HOS生駒北スポーツセンター体育館

平均台(レール式等) 2セット

平成29年度 障がい(児)者スポーツ活動支援事業 事業実績

1. 障がい(児)者スポーツ活動支援事業

① 温水プール開放事業

・平成29年 月20日(日) 9時～11時45分

井出山屋内温水プールTACきらめき

(参加者) 21名

② スポーツ施設開放事業 [障がい(児)者のためのスポーツパーク]

・10月8日(日) 10時30分～14時30分

HOS生駒北スポーツセンター体育館・グラウンド・ランニングトラック

(参加者) 53名

※かけっこ遊び、リトミックなどのイベントを開催

③ 温水プール開放事業 ※予定

・平成30年3月31日(土) 9時～11時45分

井出山屋内温水プールTACきらめき

(参加者) 55名

※アクアビクス、アクアロールなどのイベントを開催

2. 障がい(児)者用スポーツ用具の設置

◎ 生駒市体育協会滝寺 S.C. 体育館

ボッチャ 10セット

ボッチャ用ランプス 1台

レクリエーション吹矢 3セット

卓球台(車いす対応型) 2台

◎ 生駒市体育協会総合 S.C. 体育館

卓球台(車いす対応型) 2台

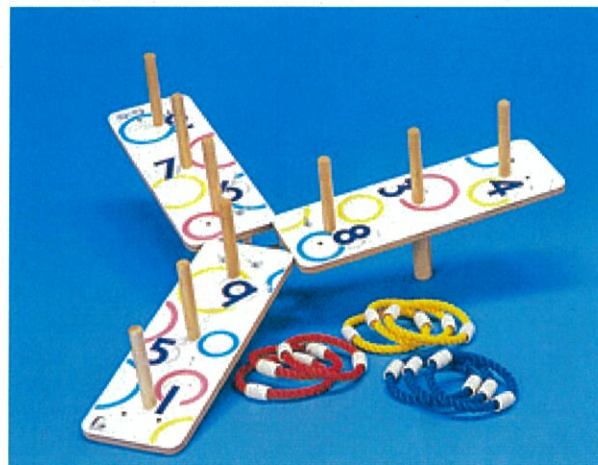
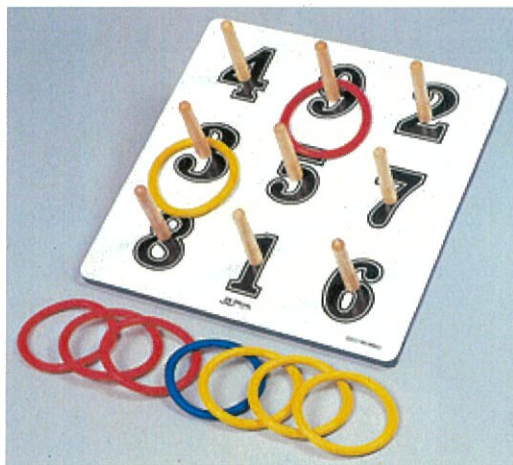
◎ HOS生駒北スポーツセンター体育館

ボールプール 1セット(ボール 小2,000球・大1,000球)

エアーマット 1セット

障がい(児)者用スポーツ用具 (平成 30 年度購入予定分)

・ワナゲ



・平均台(レール式)

